



滋賀県総合教育センター所報

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978-95

TEL 077-588-2311 (代表)

FAX 077-586-0011

https://www.spec.shiga-ec.ed.jp/



センターHP

志 苑

探究的な学びを支える教職員研修

次長 北川 守一

現代社会において、子どもたちが主体的に学び、未来を切り拓く力を育む「探究的な学び」は、教育現場における重要なキーワードとなっています。探究的な学びを効果的に実践するためには、教職員一人一人がその意義を深く理解し、適切な指導力を身に付けることが重要になってきます。そこで「探究的な学び」について、整理していきたいと思えます。

1 探究的な学びとは？

子どもたちが自ら問いを設定し、情報を収集・分析し、解決策を探究していく学習プロセスです。つまり、一方的に知識を詰め込むのではなく、子どもたち自身が主体的に学びをデザインし、試行錯誤を通じて深い理解を得ることになります。学びの過程は、「問いの設定：子どもたち自身が疑問や関心に基づき、探究するテーマや問いを設定する。」「情報の収集と分析：設定した問いに対し、多様な情報源から必要な情報を収集し、批判的に分析する。」「考察と表現：収集した情報に基づき、自分なりの考えを深め、多角的な視点から考察する。その成果を、論文、プレゼンテーション、作品など様々な形で表現する。」「振り返りと次への探究：探究のプロセスと結果を振り返り、新たな問いや課題を見出し、学びを深める。」とされています。

このような学びは、思考力、判断力、表現力、問題解決能力、協働性といった、これからの時代に求められる非認知能力の育成に大きく貢献します。

2 探究的な学びにおける教職員の役割とは？

探究的な学びにおいて、教職員の役割は従来の「知識を教える人」から大きく変化します。

ファシリテーターとして、子どもたちが自ら問いを見つけ、探究を進められるよう、適切なヒントや方向性を示す「導き手」としての役割。伴走者として、子どもたちの試

行錯誤に寄り添い、時には励まし、時には学びの深まりを促す役割。環境設定者として、探究に必要な情報源、ツール、協働の機会などを提供し、子どもたちが学びやすい環境を整える役割。評価者として、知識の定着だけでなく、探究のプロセスや思考の深まり、表現の工夫などを多角的に評価する役割。このような役割を果たすことが求められています。

3 探究的な学びを推進する教職員研修のあり方

探究的な学びを実践するためには、教職員自身が探究的なプロセスを体験し、指導力を高めるための体系的な研修が不可欠です。まず、なぜ探究的な学びが必要なのか、どのような資質・能力を育むのかを教職員全体で深く理解し、共有することが大切になります。そして、教職員が実践事例や先進的な取組を学び、具体的なイメージをもつことができるように実践的な指導スキルを学ぶ研修が必要となります。「探究的な学び」は、子どもたちの未来を豊かにするうえで不可欠な教育の柱です。

これを実現するために当センターでは、今年度から教職員自身が研修テーマについて探究的なプロセスを体験することで、子どもの視点や探究の楽しさ・難しさを実感し、教職員同士で建設的なフィードバックを行い、改善点を話し合う研修を取り入れています。教職員自身が体系的かつ継続的な研修を通じて「探究的な学び」について学び続ける「探究者」となることで、子どもたちの主体的な学びを力強く支えることができるのではないかと強く感じています。

「なぜ？どうして？」から始まり、「こうしてみたらどうかな？他の方法はないかな？」と話し合い、「分かった！こうすればいいのだ！」、「みんなにこの方法で伝えたい！」「次はこれにチャレンジしたい！」と笑顔で学び続ける子どもの育成を共に目指していきましょう。

お知らせ ～教職員のサポート機能をぜひ御活用ください～

特別支援教育相談について

幼児・児童・生徒の発達や行動、学習、集団生活への適応などに関する相談に、専門の相談員が具体的な支援内容等と一緒に考えます。

また、特別支援学級の担任や通級による指導の担当者等の授業づくりや個別ケースの指導・支援に関する相談に応じます。



- 連絡先…TEL 077-588-2505 (教育相談専用)
- 対象…本人(幼児・児童・生徒)、保護者、教職員等
- 方法…来所による相談、電話による相談
- 相談日…月～金曜日(祝日、年末年始等を除く)
- 相談時間… 9:00～12:30、13:30～16:30

「教育学習情報」について

総合教育センターのホームページにある「教育学習情報」は、今までにセンターで取り組んだ研究成果を中心に、役に立つコンテンツを掲載しています。ぜひ、御覧ください。

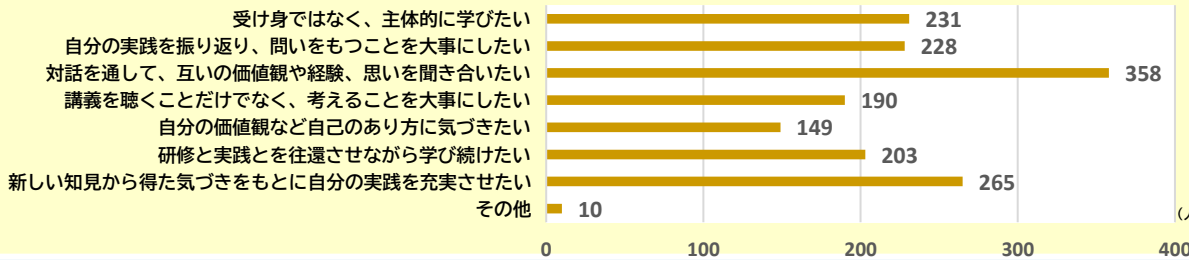
図書資料室より

新館2階図書資料室では、最新の教育関係の書籍や資料を閲覧したり、借りたりすることができます。令和7年4月から12月まで、420冊の貸出がありました。返却は正面玄関横「図書・資料返却用ポスト」を御利用いただけます。



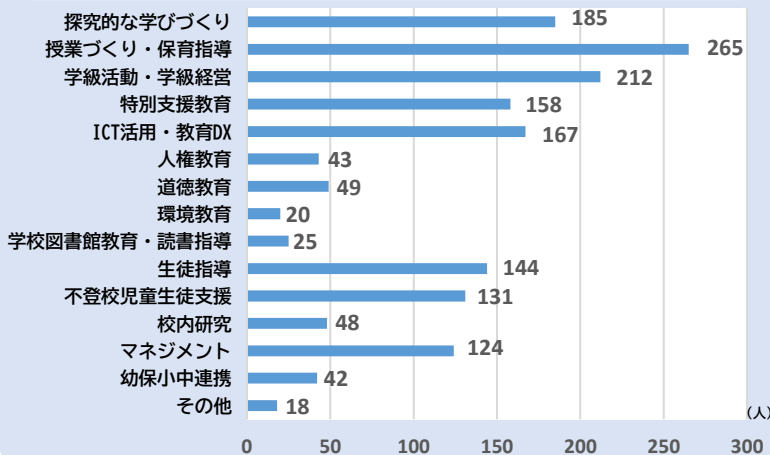
「図書・資料返却用ポスト」

総合教育センターでは、今年度より探究型研修に取り組んでいます。探究型研修にどのようなことを期待しますか。(複数回答可)

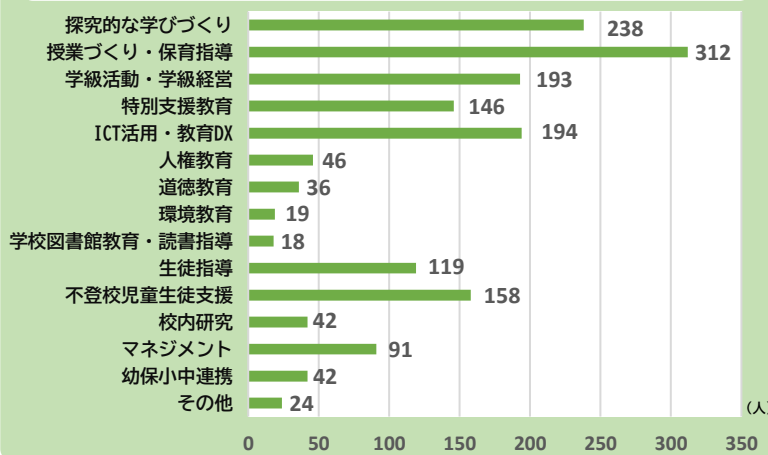


滋賀県総合教育センター
(人) 探究型研修マスコットキャラクター
『きゅうたん』

研修 どのような内容の研修があれば受講したい(させたい)と思いますか。(3つまで)



研究 総合教育センターで今後どのような分野・内容の研究を進めていくとよいと考えますか。(3つまで)



総合教育センターの研修は、学びや気づきを得られたり、自らの成長を実感できたりしていると思いますか。



記述式の回答には、「受講者同士の対話により新たな気づきを得られた」「主体的な学びや対話の重要性を研修の中で実感できた」「自分の実践を振り返り、立ち止まって考えるよい機会となった」等、たくさんの御意見をいただきました。

対象：県内の幼・小・中・高・特別支援学校等、市町教育委員会および教育研究所等の教職員 実施時期：令和7年10月～12月 回答数：613人

御協力ありがとうございました。

令和7年度の研究成果を御活用ください

プロジェクト研究

小学校	特別活動	一人一人のキャリア形成と自己実現に向けたキャリア教育のあり方 - 「見通しを立て、振り返る」活動を重視した学級活動の実践を通して-
小学校 中学校	授業づくり	小・中学校における子どもが主体となる授業づくり - 子どもが自らの学びを調整する機会の充実を通して-
小学校 中学校	不登校支援	児童生徒が安心して学び、成長できるSSRのあり方 - 社会的自立を見据えた切れ目のない支援を通して-
高等学校	地理歴史科 公民科	主体的に学習に取り組む態度を養う高等学校の授業改善 - 地理歴史科、公民科における探究の過程を通じた学習活動の充実-
研修観の転換に伴う 探究型研修づくり		「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた探究型研修のあり方 - 教職員一人一人の豊かな気づきを醸成する探究型研修デザインを通して-



センター研究員が地域や学校の研修会等に伺い、発表することができます。お気軽にお問い合わせください。
TEL 077-588-2313
(学ぶ力向上係)

学校派遣研究

小学校	国語科	小学校国語科における自分の考えをまとめ、表現することができる児童の育成 - 児童が主体的に対話を通じて交流したり、学びを振り返ったりすることを通して-
小学校	算数科	児童が学びをつなぎ、新たな気づきを生み出す授業づくり - 小学校算数科における「授業改善シート」を活用した授業構想と授業評価を通して-
中学校	特別支援教育	中学校における「共に学ぶ」視点に立った授業づくり - 特別支援学級での構想から実践、省察を校内で共有する取組を通して-
特別支援学校	ICT活用	特別支援学校における子どもの可能性を引き出すICT活用のあり方 - 実態に応じた指導・支援の充実と校内連携・情報共有を通して-

特別研究

教育データサイエンス	データを活用した多角的な見取りによる研究の質的向上 - データ分析と授業観察を関連させて-
------------	--